



共育

い

ち

い

日南町教育委員会
家庭教育推進員
R 7.8月

まだまだ暑さが続いています、いかがお過ごしでしょうか。

お子さんたちが夏休みを満喫している姿が目に見えます。引き続き体調管理にはお気をつけて、素敵な夏の思い出をたくさん作ってくださいね。

子どもを守る心を育てる、おうち性教育のすすめ

お子さんと性についてお話しされていますか？

「まだ早いかな」「何をどう伝えればいいのかわからない」と感じて、
後回しにしている方も多いかもしれませんね。
親世代は性教育を受ける機会が少なかったため、
少し抵抗を感じることもあります。

しかし、今の子どもたちは簡単にネットやSNSにアクセスできるため、
間違った性情報を信じてしまう危険があります。
子どもが将来、性犯罪の被害者や加害者にならないためにも、
「おうち性教育」がとても大切です。

性に興味を持った時が教える良いタイミングですが、
いつからでも始められます。

子どもからの質問には、正しい科学的な情報で答えることが重要です。

親子で一緒に性教育の本を読んでみませんか？

10歳以上のお子さんには、マンガで学べる本もおすすめです。

次のページにはいくつかのおすすめ本を載せています。

これらの本は日南町図書館で借りることができます。



裏面あり

リユース

リサイクルにご協力いただき、ありがとうございます。
不要になった文具もお預かりしています。

受け渡し場所について

水曜日の「HOT ホットとるーむ」や、懇談時の「出張 カフェ」での受け渡し。

また、それ以外の日には小、中学校の職員室でも学用品をお預かりしていますので、ぜひご利用ください。





性教育本・えほん

読み聞かせ

わたしのはなし

作・絵：山本 直英・和歌山 静子
出版社：童心社

幼児にむけて自分の体と心を守ることの大切さを伝える、性教育のロングセラー絵本。



読み聞かせ

ぼくのはなし

作・絵：山本 直英・和歌山 静子
出版社：童心社

「自分はどやって生まれたのか？」出産・性交などの科学的な知識とともに、私たちがかけがえのない命を受け継いだ大切な存在であることを描いた絵本。



親子で一緒に

赤ちゃんはどこからくるの？

著：のじまなみ 絵：林ユミ
出版社：幻冬舎

小さなころから知っておいてほしい体と性のふしぎを、親子一緒にマンガで楽しく学べる一冊です。



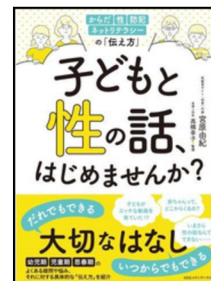
親子で一緒に

子どもと性の話、はじめませんか？

からだ・性・防犯・ネットリテラシーの「伝え方」

著：宮原 由紀 監修：高橋 幸子
出版社：cccメディアハウス

よくある疑問や悩みを、年齢に応じて伝えておきたい性の知識を、具体的な「子どもへの伝え方」として紹介しています。



親子・一人で

こどもせいきょういく はじめます

著 者：フクチ マミ・村瀬 幸浩
北山ひと美
出版社：KADOKAWA

「おうち性教育ははじめます」シリーズ第3弾！大人から小学生へ贈るお守りコミックです。全部マンガで子どもも読みやすい。自分とまわりの人を大切に思える本です。



一人で

おうち性教育はじめます

思春期と家族編

著 者：フクチ マミ・村瀬 幸浩
出版社：KADOKAWA

10～18歳までに育む！思春期の子どもの心と体の変化から親子の距離感まで、全部マンガでわかりやすい！子どもが自分の力で生き抜く力を養える本です。

